

思春期や青春期には挫折が付きものです。ある英語圏の老練な作家は、「晩年になって自分の一生が失望の連続であったと悟っても文句を言う必要がどこにあって、生きたのである。」と言う。これを英語にしてみましょう。答えは裏面に。



本中だより

令和6年1月号
墨田区立本所中学校
校長 松井 隆



教育目標 『心豊かな たくましい本中生を育成すること』 《心豊かに たくましく》

豊かな感性と思いやりの心を培う文武両道の学力向上校を目指します。本校は、人間尊重の精神と社会貢献の精神を基調として、知徳体の志ある人間教育を眼目に、品格ある学校、静かな学校、きれいな学校、そして、今までできなかったことができるようになる学校を具現化します。そこで、持続可能な知識基盤社会において活躍し幸福な百年人生を実現するとともに、心豊かな人間性とたくましく生き抜く力をもった本中生を育成していきます。そのためには、次の3つの言葉を要とします。

改革;自己改革の情熱と、向上し挑戦する心

真理;真実を学ぶ心と、誠実な心

和合;和みのある豊かな感性と、思いやりの心

校訓 『学びあう』

百年人生で生涯学習の時代です。学びあうことは、可能性を開花するとともに、どんな困難をも克服して、明るい社会と幸福な人生につながります。 墨田区立本所中学校

井の中の蛙、大海を知らず・・・されど、空の青さを知る

明けましておめでとうございます。年末年始は有意義な冬休みを過ごせましたでしょうか。お餅は沢山食べましたか。元旦に能登半島地震が発生し、更には、航空機事故もありました。驚いたことでしょうか。油断大敵のスタートになりました。地震や事故で犠牲になられた方々、被災された方々に心から哀悼の意を表するとともに、お見舞いを申し上げます。

さて、1年の計は元旦にあります。どんな年にしたいですか。新年に当たり具体的な目標を立てましょう。共通した目標としては、豊かに成長するため、集中力を付

けることを心掛けようではありませんか。

ところで、井の中の蛙、大海を知らずという諺を聞いたことがあるでしょう。意味は、小さな井戸の中にいる蛙は、大きな海等、井戸の外にある世界のことを知らないということから、人間は狭い視野にとらわれずに、物事を大きな視野で知ることが大切だという意味です。しかし、この諺の後には続きがあります。それは、「井の中の蛙、大海を知らず。されど、空の青さを知る」です。井戸の中にいる蛙は、確かに大海を知らない。しかし、狭い井戸の中からも上を向いて、じーっと

空を見ることはできる。集中して、いつもじーっと空を見ていると、空の青さ、その深さを知ることができる。そして、空は海よりも広いのだということです。

中学生にとっても、広い視野で大局的に学ぶことは大切です。同時に、完全な広い視野をもつことは困難だとしても、今、目の前にある、やるべきことに集中してやってみること、このことが確かな成長を生みます。ただし、集中して、疲れた時は、しっかり休むことも忘れてはなりません。全本中生にとって、集中力を発揮し幸多い年になることを願っています。【校長講話抜粋】

○令和6年(2024年)1月の主な予定 をお知らせします

- 1日(月) 元日
- 7日(日) 冬季休業日終
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 冬季休業日後指導、安全指導
- 10日(水) いじめ防止授業、昼清掃
- 12日(金) オーケストラ鑑賞教室(2、6組)
- 14日(日) すみだ教室
- 15日(月) 生徒会朝礼、受験壮行会
基礎確認テスト(1、2)
- 16日(火) 連合展覧会始
- 17日(水) 昼清掃
- 19日(金) 英検㉓
- 20日(土) 土曜授業㉑、救命救急講習(1、6組)
- 21日(日) 連合展覧会終、すみだ教室
- 22日(月) 区学力調査(1、2)
- 23日(火) 移動教室事前健康相談(2)
- 24日(水) 専門委員会、昼清掃
- 26日(金) 都立推薦入試1日目
- 27日(土) 都立推薦入試2日目
- 29日(月) 移動教室前日指導(2)
- 30日(火) 移動教室始(2)、百人一首大会(1)
- 31日(水) 移動教室(2)
都立一次分割前期出願受付始

○2月の主な予定をお知らせします

- 1日(木) 移動教室終(2)
- 2日(金) 都立推薦合格発表
- 3日(土) 人権講演会・人権作文発表会
- 5日(月) 都立推薦合格者入学手続き締切
- 6日(火) 安全指導
都立一次分割前期出願受付終
- 7日(水) 区中研発表【ホール】
- 9日(金) 漢検㉒、特別支援学級合同送別会【曳舟文化センター】
- 10日(土) 新入生制服採寸(午前中)
- 11日(日) 建国記念の日
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) 都立願書取り下げ
- 15日(木) 避難訓練
- 17日(土) 土曜授業㉑、学校公開日、R6 新入生保護者説明会、新入生テスト
- 19日(月) 生徒会朝礼(移動教室報告)
- 21日(水) 昼清掃、都立一般入試
- 23日(金) 天皇誕生日
- 26日(月) 全校朝礼
- 27日(火) 学年末考査始
- 29日(木) 学年末考査終

◎Society(ソサエティ)5.0の情報安全に備えて

これからの社会での情報の危険性に鑑み、中学校段階では、本校はSNSをしないことをルールとしています。しかし、卒業後、高度情報社会の大波を受けることは必至です。そこで、情報安全のための心構えや身構えを、今からしっかりしておく必要があります。次のことに留意しトラブルを防止しましょう。

その1、まぎらわしい言葉を使わない インターネットやSNSは、直接話さないの、相手の意図が伝わりにくい。そのため、普段から言葉を正しく使う習慣を身に付け、十分に気を付けましょう。

その2、文章を考えてから送信する 一時の感情に任せて情報発信をしてしまうと、取り返しがつかなくなる場合があります。文章を送る際には少なくとも読み直しをするなど、『ゆとり』をもちましょう。

その3、保護者とのルールを作る インターネット、SNSのトラブルは、未成年者だけでは解決できない場合があります。危機回避の点からも、普段から保護者とよく話し合い、しっかりとしたルールを決めましょう。

その4、既読無視されても気にしない 既読無視は、相手を傷付け精神的なストレスにつながる場合があります。しかし、相手にもいろいろな事情があることを頭に入れて冷静に対応していきましょう。以上のことをしっかり考えて、トラブルに巻き込まれないようにするため、正しくインターネットを使う心構えや身構えを養いましょう。

◎インターネットを使う上でも**人の悪口を言わない・だまされないことが肝心**

◎いじめは、いつでも誰にでも起こり得ることを前提とし24時間対応のいじめ電話相談窓口が開設されています。すみだスクールサポートセンター **電話03-3613-0127**です。いじめ問題に関する相談ができます。勇気を出して相談をしてください。さらに、『どんな小さなことでも心配・不安・悩みがある時は一人で悩まず、相談しましょう』『TOKYOほっとメッセージチャンネル』(<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>)にも相談できます。

Why complain if in the evening of your life you realize your whole life has been a succession of disappointments? You have lived.

晩年になって自分の一生が失望の連続であったと悟っても文句を言う必要がどこにある、生きたのである